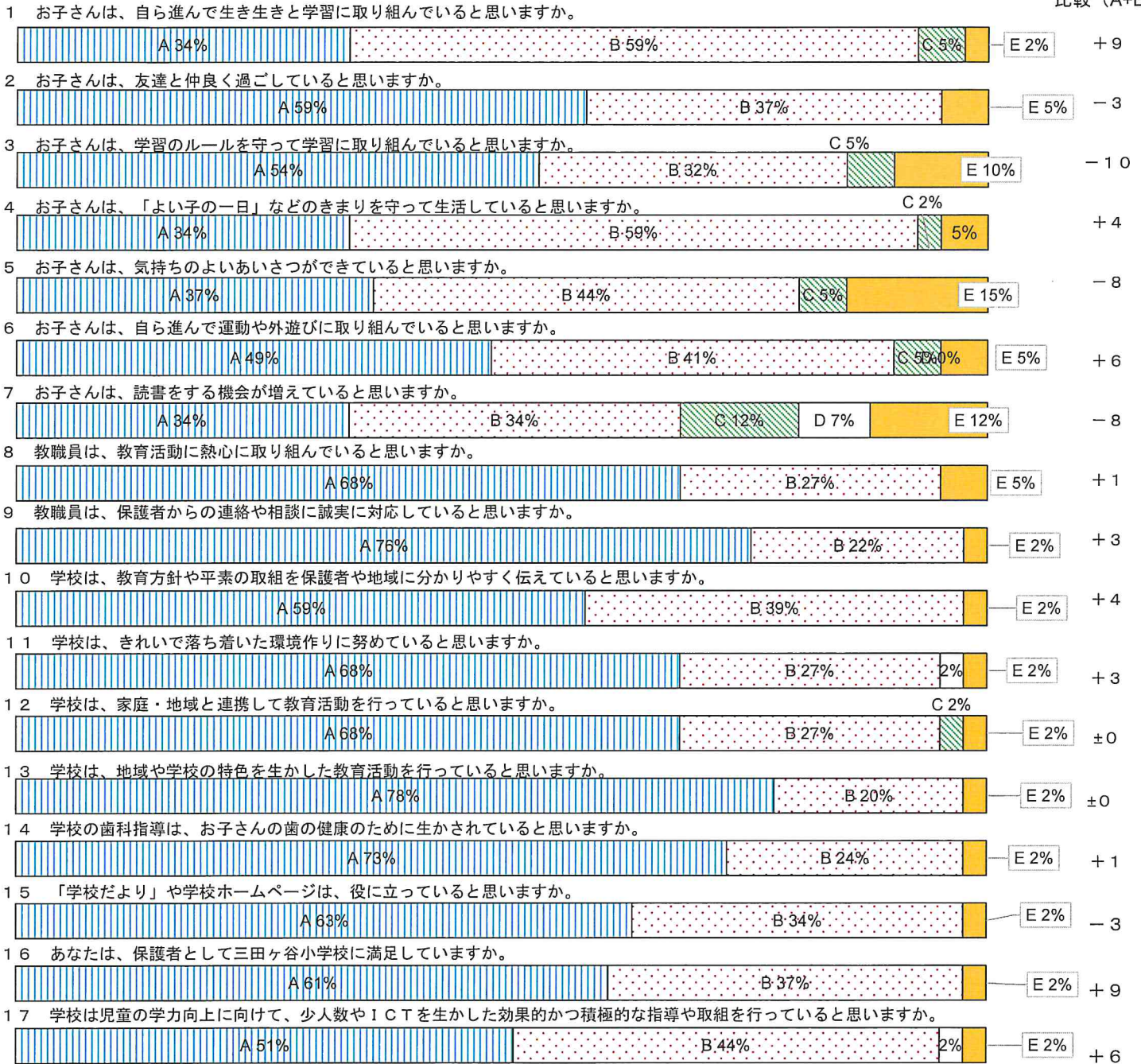


令和6年度 羽生市立三田ヶ谷小学校保護者アンケート結果

A: あてはまる B: どちらかといえばあてはまる
C: どちらかといえばあてはまらない D: あてはまらない

昨年同時期と
比較 (A+B)



自由記述欄の御意見や御要望について、コメントします。(作成上、文末や言い回しなどを変えているものもあります。)

まず、「学校内の様子」についての御意見・御要望です。

○本人から学校内の様子を聞くことができないので、おたよりなどで日常の出来事や様子が知れるとありがたいです。

昨年度より学年だよりを廃止しました。理由は、学校だよりの内容と重なる内容もあるため、ホームページを毎日更新し、児童の様子をお知らせしているため、教職員の働き方改革の推進が急務であるためです。各クラスの生活面や課題点については、担任との日々のやりとり、児童との家庭でのやりとり、保護者間でのやりとり、保護者面談、授業参観等で引き続き御確認をお願いします。

次に、「授業」についての御意見・御要望です。

○低学年なので仕方ない部分もありますが、落ち着いて授業を受けられるよう環境を整えてほしいです。授業に関係のない私語や出歩きなど、まわりが気になり集中できないことがあります。

本校の授業は、学習指導要領に基づき、年間指導計画に沿って、計画的に進めています。発達段階に応じて、指導を進めていますが、現在は、一人一人の状況に応じた個別最適な学びが求められ、これまでの一斉授業とは一線を画すスタイルを模索している過渡期です。ただし、授業に関係のない言動には、注意深く対応していきます。

次に、「指導の際の言葉遣い」についての御要望です。

○運動会の指導などの女性の職員の言葉遣いに気を付けてほしいです。

教職員の言葉遣いについては、これまでも御指摘を受けたことがありました。日頃から、注意喚起をしているところですが、引き続き、子供たちに言葉を教えている立場にふさわしい遣い方ができるよう、意識改革を進めます。

次に、「外遊び」についての御意見、御要望です。

○外遊びは、本人が運動を得意としていないこともあり、積極的になれないようです。苦手でも取り組むように、今後も継続して声をかけてもらいたいです。

休み時間については、児童自身がどう過ごすかを自分で考える貴重な場面であると考えています。運動好きな児童が育つよう、体育の授業でも実施すべき内容を確実に取り組んでいきます。

次に、「読書」についての御意見です。

○読書は、1年生の時の方が進んで読んでいたと思う。ただ、2年生になって1年生の時より長い本を読んでいるので、少なく感じるのかもしれませんが。

○本があまり好きではないです。

読書については、学校全体で読書の推進に係る取組を進めていますが、実際には、学校で読書をする時間を確保することは難しい状況です。中学校や羽生東小での読書週間につながるよう、活動を進めていきます。

次に、「除草作業」についての御意見・御要望です。

○校務員がいるのに除草作業はどうなっているのでしょうか。

先生は働き方改革で除草作業ができていません。

先生は働き方改革で除草作業に来ないのに、保護者は仕事を調整して除草作業をするのでしょうか。

夏休み中に除草剤を何回も撒いておけばよかったのではないのでしょうか。

また、除草作業!? との意見があり、学級委員長としてクラスに除草作業の案内をすることがきつく感じられました。

今年度は、夏の暑さを考え、体育振興会等の皆様にも御理解いただき、運動会を10月にする判断を、校長の責任で行いました。これにより、保護者や地域の皆様に、昨年度以上に除草作業をお願いする場面が増えてしまい、その対応で御負担をおかけしたことを大変申し訳なく感じております。運動会の校長の話の第一に、そのお詫びを伝えさせていただきました。

校務員については、週1回のみ作業のため、今年状況ではほとんど効果がありませんでした。教員の働き方改革のため、一般教職員は夏休み中の親子除草のみの参加としていますが、管理職は、各除草作業に必ず立ち会っています。除草剤の散布は、体育振興会や自治会等の皆様に計3回お願いしましたが、除草剤価格の高騰もあり、より効果的な量を効果的な時期に撒く必要があり、安易に除草剤を撒くことは難しい状況でした。

また、保護者の皆様から学校の指導に関して、感謝の言葉をいただきました。

○個々の特性に配慮した対応をしていただき、ありがたかったです。安心して学校に送り出せました。

○先生方には、日頃より子供の様子を細やかに見ていただいたり、親身に相談にのっていただいたり、大変感謝しております。今後もどうぞよろしくお願いいたします。

○先生方にはとてもよくみていただいているので感謝しています。

○子供は友達に恵まれ、担任の先生やクラスメイトに助けられながら学校生活を送っています。子供がミスしても、からかう子はおらず、次どうするかを考えたり、一緒に取り組んでくれたり、とてもいいクラスです。ミスをする、注意されることは、子供が自信をなくすのではないかと思っていましたが、そういう経験が大事なことに気付かされました。先生方が子供の特性に理解があり、担任の先生をはじめ、たくさん先生に支えてもらい、いろんなことをやってみよう! と挑戦するようになりました。ありがとうございました。

保護者の皆様からの貴重な御意見・御要望・感謝の言葉、ありがとうございます。

私たち教職員は、一つ一つを真摯に受け止め、中学校や羽生東小での学校生活を見据えた子供たちの未来を育てるため、残された日々も、教育活動を進めていきます。

令和6年11月30日(土)

羽生市立三田ヶ谷小学校

校長 高野 達